

Tobe Zoological Park of Ehime Pref.

たんずoo

2022

Vol-34

No.3



目次

ZOO ダイアリーグラフ	3
Keeper's Note	5
動物病院から	6
落語の中の動物たち	7
動物園再発見	8
とべとべCOMIC	10
飼育レポート	12
職員紹介	16
読者投稿用紙	17
どうぶつなぞなぞクイズ	19

—表紙説明—

■カイウサギ

学名：*Oryctolagus cuniculus domesticus*
英名：European Rabbit

ヨーロッパに生息するヨーロッパアナウサギが家畜化されたものです。野生では、主に草や、葉などを食べますが、飼育下では青草や乾草だけでなく、野菜や果物、固形飼料などを与えています。体が小さいため、寿命は8～12年と少し短いですが、毛色の種類の多さや、愛らしい見た目からペットとしても非常に人気の高い動物です。

とべ動物園では、移動動物園やレクチャーなどで心臓の音を聞かせてくれるモデルとして活躍中です。ふれあい広場でモルモットたちと暮らしています。

(写真：池田 智亮・文：村上 ひなの)

ZOOダイアリーグラフ

2022.8.1~2022.10.31



～8月20日 第1回とべZOO検定～

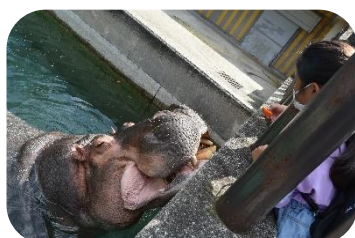


職員でも難問！？ 🐾

とべ動物園の隅から隅までが出題されました。試験後は園内を散策しながら解説をしました！

果たしてみなさんの結果は…？

～8月27日 サンライZOO (モーニングガイドツアー)～



開園前の園内を散策！動物がどのように放飼場に出てくるのかを観察したり、健康管理のためのトレーニングを見学したり、間近でエサをあげたりしました♪

～9月17日 ドリームナイト・アット・ザ・ズー～



障がいのあるお子さまとそのご家族を閉園後にご招待！昼間にぎわいも良いですが、夜のゆったりとした空間で思いっきり楽しんでもらいました(*^^*)

～10月30日 慰霊祭～



10月の最終日曜日は「とべ動物園の日」と定めています。この日に慰霊祭を行い、天寿を全うした動物たちに職員全員で感謝の気持ちを伝えました。

【毎月のガイド】

- 毎日「ペンギンのお食事タイム」
- 毎日曜日「ZOO タイム 1130」
- 毎土・日曜日・祝日「ヒポヒポランチ」(有料)
- 第3火曜日「園内まったりお散歩」
- 毎土・日曜日・祝日「ソウ様のランチ」(有料)
- 第2土曜日・第4日曜日
- 毎日曜日「キリンの瞳に大接近」(有料)
- 「ボランティアガイド」

*有料ガイドのチケット販売は管理事務所でしています。

*感染拡大予防のため中止することがあります。詳しくは当園HPをご覧ください。

搬入報告

10月 14日
アフリカタテガミヤマアラシ(♂1)

ようこそ
とべZOOへ！

富士サファリパークから新しく仲間入りした「ドウ」
くんです♪
ゆっくり環境に慣れていってね！これからよろしくね
(*~*)



搬出報告

10月 20日
ミミナガヤギ(♂1)

今までありがとう
元気でね！

シロくんはとべ動物園生まれで、とても人懐っこく元気に成長してくれました！大宮公園小動物園へ無事に引っ越ししました。これからも楽しく過ごしてね♪



死亡報告

- 8月 2日 ヒドリガモ(♀1)
- 8月 8日 アカカンガルー(♀1)
- 8月 9日 オグロウラビー(♂1)
- 8月 10日 クサガメ(不明 1)
- 8月 11日 モルモット(♀1)
- 8月 13日 インドホシガメ(♂1)
- 8月 17日 ハシビロガモ(♀1)
- 8月 18日 モルモット(♀1)
- 8月 25日 ヒバカリ(不明 1)
- 8月 28日 ラマ(♀1)
- 8月 30日 ムササビ(♂1)
- 9月 16日 ウサギ(♀1)
- 10月 4日 マタマタ(♀1)
- 10月 4日 アオダイショウ(♀1)

オグロウラビーのテンマくんは、当園最後の個体でした。神経質なところがありましたが、颯爽と走る姿はとても印象的でした。



ありがとう、やすらかに…



Keeper's Note

☆体重測定とボディコンディションスコア

動物たちの健康を守るためには、太りすぎはもちろん、痩せすぎも気を付けなければなりません。私たちヒトが体重やBMI（肥満度を表す体格指数）を測定するように、動物園の動物たちも、適正な体重や肥満度を保つために体重測定やボディコンディションスコア（以下BCS）の評価を行ったりします。

体重測定は、その動物の危険性や各個体との信頼関係等が関わってくるため、全ての動物に対して行うことはできませんが、私が担当する南米獣舎とお隣のラマ舎では、ミナミコアリクイ、ムツオビアルマジロ、ルリコンゴウインコといった比較的小型の動物から、ビントロング、アメリカバクといった動物まで、幅広く行っています。一口に体重測定と言っても、これだけ種類が幅広いとその方法も様々です。

この中で比較的小型のミナミコアリクイやムツオビアルマジロは、担当者が抱えて、そのまま一緒に体重計に乗ります。その後、総重量から担当者の体重を差し引きます。ルリコンゴウインコも、担当者が持った止まり木に乗せて一緒に体重計に乗り、総重量から止まり木と担当者の重量を差し引いて個体



ミナミコアリクイ(左)

ビントロングの体重測定(右)

の体重を算出します。ビントロングは、ドッグケージに入る訓練が出来ているため、ドッグケージに入ってもらい、それごと体重計に乗せます。そして、

この中で最も大きなアメリカバクは、エサを使って誘導し、自分で体重計に乗ってもらいます。

体重測定だけではその体重がその動物にとって適正なのかわからないことがありますし、そもそも体重計に乗せることができない動物もいます。そのため、体重測定を補完するような形で、動物の見た目や触診から肥満度を評価するBCSも利用しています。BCSは、家畜や愛玩動物に広く用いられていますが、近年は野生動物や動物園動物においても海外の研究者によってBCSが開発されてきています。南米獣舎やラマ舎の動物では、ムツオビアルマジロ、ルリコンゴウインコ、フサオマキザル、ラマ、そしてアメリカバクのBCSを評価しています。

体毛や羽毛で覆われているラマやフサオマキザル、ルリコンゴウインコのBCSは、体の特定部位の筋肉や脂肪を触診して評価するものですが、体毛の薄いムツオビアルマジロやアメリカバクのBCSは、体の特定部位の見た目を基に評価します。そして、脂肪の厚さや骨の「浮き出具合」を基に、肥満度を1～5段階で数値化します(0.5刻みでスコアリングし、適正値は2.5～3.5の間)。



ラマ(左)は背中を触って、アルマジロ(右)は腹部やお尻周りの肉付き等を診てBCS評価

私がBCSを取り入れ始めたのは昨年度からとまだまだ日が浅いですが、今までは「何となく痩せた気がする」としか言えなかったのが、「〇〇の部位の骨の形が浮き出てきているから痩せた」といった具合に根拠を基に判断できるようになってきています。これからも継続的に行い、動物たちの健康を維持できるよう努めていきたいです。

(北本 圭一)



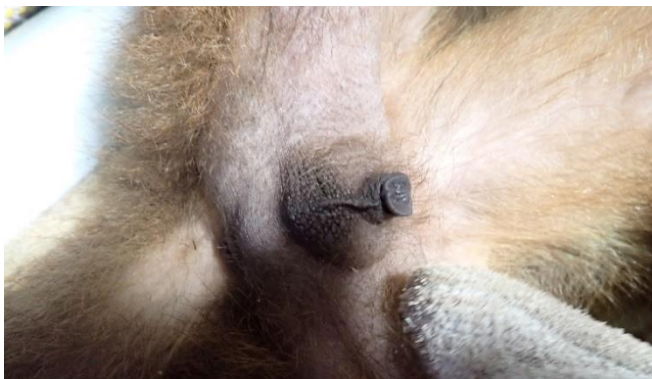
生き物を飼育するうえで、個体の雌雄を確認することは基本的でかつ重要な事項です。動物の雌雄は、体型の違い、羽・体毛・目の色、鳴き声などで見分けます。外見で見分けがつかない場合は遺伝子検査で判定する場合があります。

フサオマキザルの雌雄判別



エダマメ 2021.4.8 生まれ

霊長類は基本的に陰茎（オチンチン）の有無や陰部の様子で比較的簡単に見分けがつきます。しかし、フサオマキザルにはメスにも陰茎に似た突起があり、遠くから見ただけでは判断が付きません。メスの突起には長軸方向に溝が開いており、捕まえて確認する必要があります。今回、昨年生まれた「エダマメ」と、「ウーファ」の雌雄判別をしました。



エダマメ 鼠径部※

エダマメは、陰茎は引っ込んでいましたが、根元に辜丸（たまたま）を入れる袋があり、オスでした。



ウーファ 2021.9.4 生まれ



ウーファ 鼠径部※



採血の様子

それに対してウーファは突起の根元に溝があったのでメスでした。併せて、体重測定、血液検査、マイクロチップの装着など簡単な健康診断も行いました。2頭とも異常は認められず、元気に育っていました。

（獣医師 池澤紅輔）

※鼠径部（そけいぶ）＝太ももの付け根の溝の部分



落語の中の動物たち

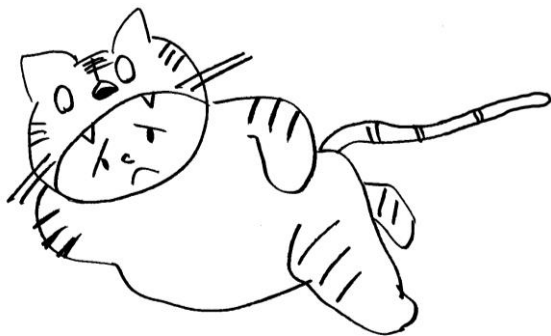


第3回目の「落語の中の動物たち」は満を持して(?) そのものずばり「動物園」という噺をご紹介します。一説によると海外のブラックジョークを基に上方(大阪)で作られた噺とか…。

【動物園】

早起きもダメ、力仕事も苦手で働いても長続きしない、そんな男のもとに信じられないくらい割のいい仕事が舞い込みます。10時に出勤すればあとはずっと寝ていて大丈夫、お昼ご飯もついてます。一も二もなく飛びついた男の就職先はなんと移動動物園。園長は言います、「虎が死んでしもたんや」。男は虎の皮を被って檻の中へ。最初の内こそ「楽勝や、これで一万円はちょろいちょろい」と思っていた男、その内、おなかはすいてくるし、たばこは吸いたくなるし、これでなかなかしんどいぞ、と思っていた時に園内放送がかかります。「これから猛獣ショーが始まります。虎とライオンの一騎打ち!!!」。檻の扉が開くと、迫力満点のライオンが入ってくるではありませんか。虎に扮した男は大慌て!! 「こんな聞いてないで〜〜」

さあ、絶体絶命の虎男の運命はいかに? おあとは寄席でお楽しみください。



楽だと思ったのに…

古今東西、最強動物は何か? という論争は人々の興味の的でした。トラか? ライオンか? サイ? ワニ? シャチ? はたまたカブトムシ? クワガタ? 古代ローマの時代ならいざ知らず、今ではわざと直接対

決させるなんてとんでもない、異種だろうが同種だろうがそれは変わりません。ですが、やっぱり気になりますよね。もしライオンとトラが戦ったらどうなるか? お互いの生態から考えてみましょう。

トラは完全な単独生活者です。オスもメスも普段は単独で暮らしています。一方ライオンは「プライド」と呼ばれるメスを中心とした群れを作ります。獲物を狩るのもチームプレーです。ということは、もしどこかの密林でトラとライオンが出くわしたとすれば(トラはアジアの密林、ライオンはアフリカの草原に生息するので、決して出会うことはありません)、トラは1頭、ライオンは複数です。トラの中で最大のアムールトラはライオンよりも大きいのですが、いくら体が大きくても多勢に無勢で結果は火を見るよりも明らかかも…。



こちらは人気の着ぐるみピース

さて、ほとんどのネコ科動物は単独生活ですが、ライオンはプライドを作って暮らします。獲物を狩るのはメスの役目、いちばんに食べるのはオス。そんな生活がうらやましいと思ったそのあなた、オスはその座にとどまれるのはほんの数年だけだそうです。群れの外側でそれこそ虎視眈々(ライオンだけに獅視眈々?) と狙っている若オスたちに勝負を挑まれ、負けたら傷だらけの体でとぼとぼ立ち去るしかありません。太く短い独裁生活と長く寄り添える気の合う相手との暮らし、あなたならどちらを選びますか?

(田村千明)



動物園再発見

第35回 カイウサギ



2023年の干支は「卯」（ウサギ）ということで、今回はカイウサギについてご紹介いたします。

目



ウサギはあまり視力が良くありませんが、視野が広くほぼ360度見渡すことができると言われています。

また、視力が良くない代わりに聴力や嗅覚に優れています。

カイウサギには目が赤色で体が白いウサギがいますが、これはアルビノといわれるものです。

アルビノのウサギは色素をつくることができないため、目の中の血管が透けて赤色に見えています

（アルビノでなくても目が赤っぽい種類のウサギもいます）。

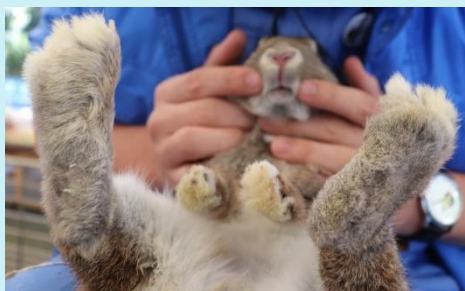
みみ耳



ウサギの聴力は良く、およそ3km先の音も聞こえると言われています。

大きな耳には血管が張り巡らされており、風があたることによって体温が下がるので調節に役立っています。

あし 足



多くのウサギの足には肉球がありません。その代わり厚い毛で覆われていて、もふもふしています。

肉球は高いところから飛び降りる時のクッションや、獲物に気づかれないように足音を消す役割がありますが、草食動物であるウサギには必要なかったためなくなったという説があります（肉球が多少ある種類のウサギもいます）。

は 歯



ウサギの切歯（前歯）は上2本、下2本のように見えますが、実は上2本の後ろにもう2本隠れており（小切歯）、合計6本の切歯があります。

歯が伸びるスピードは1年に10cmほどといわれており、草を食べることですり減っていきます。

ノウサギとカイウサギの違い

ノウサギは日本に生息する野生のウサギで、カイウサギはヨーロッパなどにすむアナウサギをペットや家畜として改良してできたウサギです。見た目はよく似ていますが、カイウサギは穴を掘る習性があり、ノウサギにはその習性がないという特徴があります。

ノウサギは生まれてしばらくは草陰などに隠れてじっとしており、親は離れてエサを食べにいきます。そうすることによって外敵に襲われるリスクを減らしていると考えられています。もし、野生のノウサギの幼獣を見つけても、拾わずにそのままそっとしておくようお願いします。

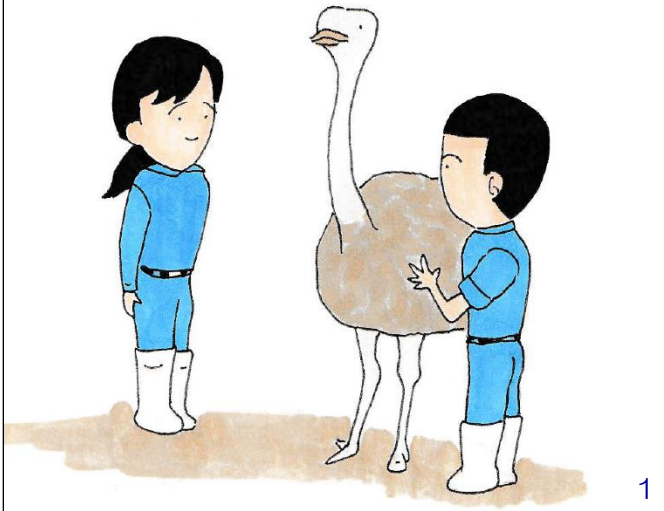




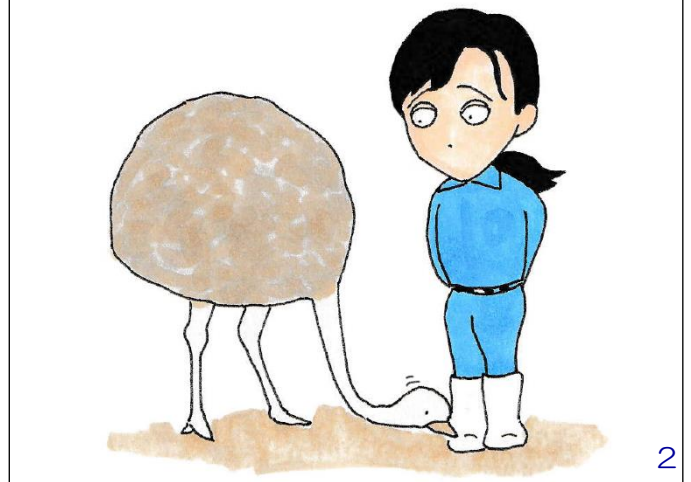
動物園の なにげない一日

～ ポレポレのマイブーム ～

ダチョウのポレポレ



さいきん、ながなが長ぐつが気になるようで…



こすり、こすり…




ながなが長ぐつを頭で
もちあげようともします



ポレポレは 2021 年 6 月 3 日に人工孵化によって誕生しました。あと半年から 1 年もすれば性成熟を迎えると思われます。果たしてポレちゃんは卵を産んでくれるのでしょうか。乞うご期待です！



 母鳥は卵を産んだ後に抱卵をして卵を温めます。そして定期的に卵を転がすこと
によって、卵内の水分を攪拌させて栄養分の偏りを防いだり、胚と卵の癒着を防ぎます。

健康管理を目的とした体重測定の実施



主任 連 有吾

☆サル舎の紹介

とべ動物園のサル舎には、ダイアナモンキーやパタスザルなどアフリカに生息する4種のサルと、ボンネットモンキーやクロザルなどアジアに生息する8種のサル、計12種27頭がいます。そのほとんどがオナガザルの仲間で、尻だこや頬袋を持っているのが大きな特徴です。キツネザルの仲間のワオキツネザルはマダガスカル島の固有種で、尻尾の輪模様から名付けられた原始的なサルです。またムーアモンキーやベニガオザルに会うことができるのは、国内ではおそらく当園だけです。



サル舎の全景

☆動物たちの健康管理について

飼育員は日々の観察を続けることで、担当動物の健康状態を見ています。動物の異変に早く気付くことができれば、問題を早く解決することができるからです。そのためには、採食量や行動、動物の表情など、それぞれの個体の普段の状態を知ることが重要で、何が原因か分からないけど何かおかしいと違和感を見逃さないことが大切です。さらに、体重の変化も一つの指標になります。それですべてを知ることはできませんが、サルたちの健康状態を知るためのヒントのひとつになればよいと考え、体重測定を進めています。今回は、2020年から始めたサルたちの体重測定について報告します。

☆体重測定に向けて

① 個体の選別

まずどの個体から体重測定を始めればよいのか、人見知りせず、警戒心の低い性格であれば今後のトレーニングを進めやすいと考えました。そこで、ブラッザグエノンのチェカ（オス）、3頭群れで暮らしているワオキツネザルのチョコ（メス）、チェス（メス）、ティア（オス）、ダイアナモンキーのカップ（オス）、ルナ（メス）を選びました。2019年に当時4歳で来園したチェカについては、大人への成長過程であったため、その記録を残したいという思いもありました。

表1 体重測定を行った個体

種	個体名	生年月日
ワオキツネザル	チョコ(♀)	2004.4.16
ワオキツネザル	ティア(♂)	2009.5.6
ワオキツネザル	チェス(♀)	2010.3.11
ダイアナモンキー	カップ(♂)	2002.6.6
ダイアナモンキー	ルナ(♀)	2004.5.5
ブラッザグエノン	チェカ(♂)	2015.11.18

② 体重測定に必要な物

体重測定に使用したのは、デジタル体重計、ホイッスル、コンテナです。のちに体重計をベビースケールに変更しました。



使用した道具の一部

☆トレーニングを始める

実施したトレーニングは、ご褒美（エサ）を使い動物に協力してもらいながら、体重を量るために必要な動作をサルに自発的に行ってもらうものです。ここで大切なことは、動物たちに無理強いをしないことです。このようなトレーニングをハズバンダリートレーニングといい、他にも体のケアや採血など健康管理を目的に多くの動物を対象に行っています。

トレーニングを始めるにあたり、ホイッスルを「ピッ」と鳴らしてご褒美を与えることを繰り返します。そうすることで、サルにはホイッスルが鳴ればご褒美がもらえることを理解してもらいます。最初はホイッスルの音に少し驚くこともありましたが、すぐに慣れてくれました。それと並行して初めて見る体重計への警戒心を無くすために、以下の手順で馴致を進めました。

- ① コンテナに乗せた体重計を作業通路に置き、目視できるようにする。



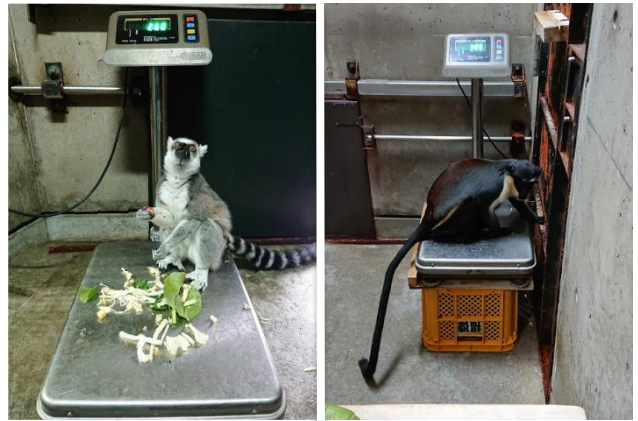
ダイアナモンキーのカップ、少しは慣れた？

- ② 室内へ体重計を置き、サルが直接触れることもできるようにする。また、室内と屋外への出入りは自由にするのでサルに選択肢を与える。



ブラッサグエノンのチェカは好奇心旺盛

- ③ 体重計の上にエサを置き、自由に採食できるようにする。



体重計に乗ってエサを食べる2頭

このように、体重計があることが普通の状態をしばらく続けることで、体重計への警戒心を取り除くことができました。

次の段階として、サルが自発的に動いて体重計に乗ってくれるようになるまでトレーニングを続けませんが、すぐにこちらの望む行動はとってくれません。ですから、少しでもこちらが望む行動をした場合にホイッスルを吹いてご褒美を与えるようにします（ここで与えるご褒美には、普段サルたちが食べている好物のリンゴやバナナ、キウイ、普段は食べることができないトレーニングをする時にだけもらうことができる食パンを準備しました）。例えば、体重計の方にサルが少しでも近づくと、そこでホイッスルを鳴らしてご褒美を与えます。もっと近づくとそこで同じようにホイッスルを鳴らして与えます。それを何度も繰り返していくうちに、体重計に近寄る行動が増えます。ここでは、サルが体重計に近寄るとご褒美をもらえることを理解してもらいます。そしてさらに、体重計に触るとか、片方の前肢を乗せるなど最終目標である体重計の上に完全に乗ることができるまでの行動を細かく決め、トレーニングを続けていきます。このように目標に至るまでの行動を細かく決め、1段階ずつ進めていく方法をシェイピングと言います。このトレーニングでは、正しいタイミングで合図（ここではホイッスル）を送らなければならない、合図を送る人の技量も必要になるため、事前に専門書を読んで臨みました。トレーニングでは上手くいくこともあれば、なかなか先に進めないこともあります。それでも毎日続けることが大事であると実感しました。

☆結果

①ワオキツネザル

ワオキツネザルは、チョコ（メス）、チェス（メス）、ティア（オス）を対象に体重測定を行いました。体重計への警戒心を取り除くために2020年7月12日から2日間、寝室の前に体重計を置き、少しずつ慣らすようにしました。その後7月15日から体重計を11時～15時の間に室内へ置き、トレーニングを始めました。

体重計の設置2回目の7月16日にチョコが測定可能となり、結果は2.55 kgでした。チェスは設置3回目の7月18日に3.45 kg、ティアは10回目の9月20日に2.55 kgとそれぞれ測定することができました。メス2頭は3回目の設置までに体重を測定できましたが、オスの測定ができるまでに少し時間を要しました。ワオキツネザルの社会はメスが優位であり、トレーニングの際にオスがメスを意識したのが、このような結果になったと考えられました。

②ダイアナモンキー

ダイアナモンキーは、カップ（オス）とルナ（メス）を対象に体重測定を行いました。2020年11月25日から2日間、寝室の前に体重計を置き、慣らししました。その後、11月27日から体重計を11時～15時の間に室内に置き、トレーニングを始めました。

1) カップ

11月27日に初めて室内へ体重計を設置したところ、右前肢で体重計に触るところを確認できました。2回目の11月28日には片足を残して体重計に乗ることができ、4回目の12月4日に全身が体重計に乗りました。結果は8.0 kgでした。

2) ルナ

初日の11月27日には少し離れた位置から目視するのみでしたが、2回目の11月28日と3回目の12月3日に体重計の上に乗ることができるようになりました。4回目の12月4日に初めて測定が可能となり、結果は4.95 kgでした。

③ブラッサグエノン

ブラッサグエノンは、チェカ（オス）を対象に体重測定を行いました。2020年10月12日、15日の2日間、寝室の前に体重計を置きました。10月16日に寝室内へ体重計を置き、慣らしと並行してトレーニングを始めました。2回目の10月18日に測定が可能となり結果は5.3 kgでした。

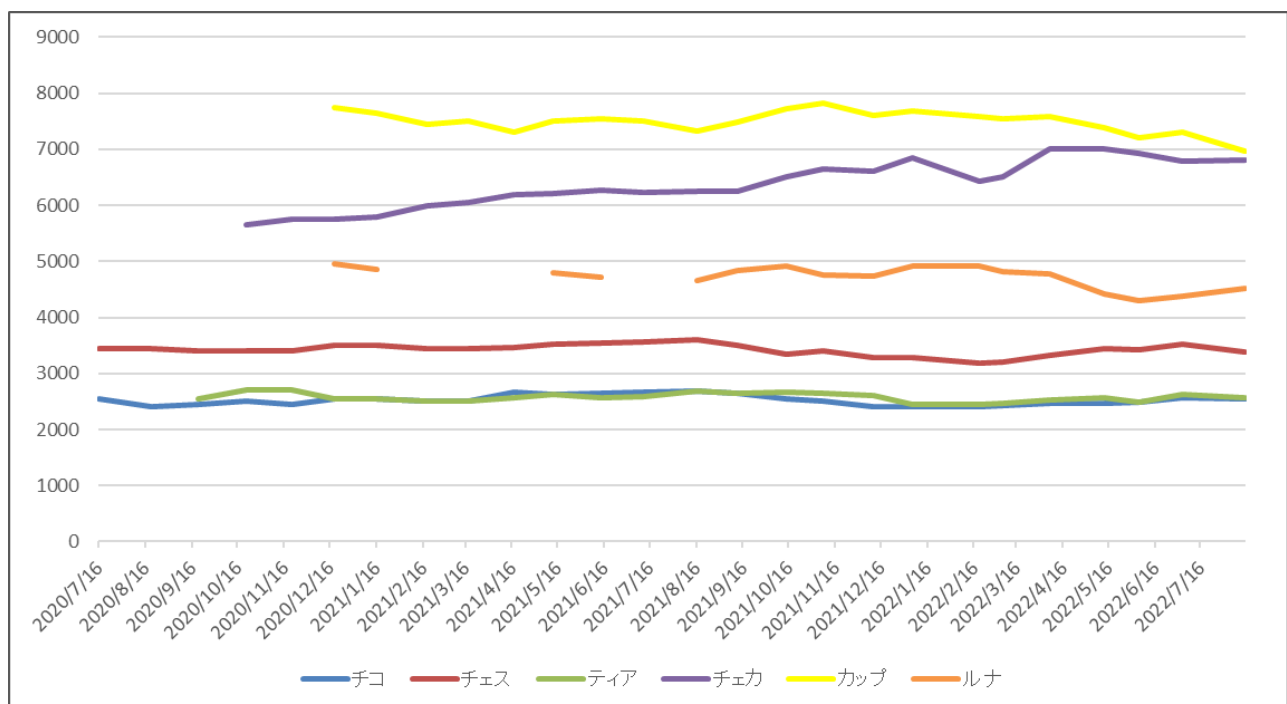


図1 1カ月間隔で実施した体重測定の結果
(ワオキツネザル・ブラッサグエノン・ダイアナモンキー)

2019年に3歳で来園した時の体重は4.95kgでしたが、今年の8月の測定では6.8kgでした。ブラッザグエノンの成雄の体重が7～8kgですから、順調に成長していることが分かりました。

☆その他のサル

①クロザル・シシオザル

以上の3種のサルの体重測定がある程度実施できるようになったので、続いてクロザルのシンキ（オス）、シシオザルのトミー（オス）とシチ（オス）についても同様の手順で行いました。これまでに使っていたデジタル体重計は持ち運びに不便であること、計測可能な最小単位も50gだったことから、より正確に測定できるベビースケール（最小単位5g）に変更しました。ベビースケールへの慣らしも同様の方法で進めました。最初にトレーニングを始めた3種は予想していたよりも早く体重測定ができるようになったのですが、クロザルとシシオザルに至ってはさらに早く、室内にベビースケールを設置した当日に測定ができました。特にシシオザルの2頭は普段から威嚇してくることもあり、トレーニングには時間を要すると覚悟していたのでうれしい誤算となりました。おそらく、ご褒美のエサが大変良い効果をもたらしたのだと思います。

②老齢個体の2頭

老齢のワオキツネザルのウノ（オス）30歳とブタオザルのしんのすけ（メス）推定40歳以上の2頭については、2021年8月頃から週に1度のペースで体重測定を実施しています。この2頭は高齢なため、些細なことも見逃さないように短い間隔で測定を続けています。



しんのすけの測定の様子

☆現在の状況

2021年6月からムーアモンキーのアムー（メス）のトレーニングも開始しました。当個体は、とても慎重で繊細なところもあり、日常の飼育管理でも少し異変を感じると室内への入舎を拒むこともあります。そのため、トレーニングの進捗状況を把握するために、トレーニング表を作り記録することにしました。例えばコンテナへ近寄ることができれば「④K寄る」に、チェックします。コンテナの上に置いたベビースケールに乗ることを最終目標として、項目は16個に分けました。

表2 トレーニング表の項目

① 手渡しエサ	② K (室外・室内)	③ K 目視
④ K 寄る	⑤ K 片手	⑥ K 両前肢
⑦ K 片足	⑧ K 両後肢	⑨ H (室外・室内)
⑩ H 目視	⑪ H 寄る	⑫ H 片手
⑬ H 両前肢	⑭ H 片足	⑮ H 両後肢
⑯ 静止5秒		

K=コンテナ H=ベビースケール

現在もトレーニングを継続しており、なかなか先に進めていないのが現状です。チェック項目は⑨のベビースケールを室外の通路に置く状態で止まっています。トレーニングを始めて32回目以降からコンテナの上に安定して乗ることはできるようになったのですが、ベビースケールがとても怖いようで、一定の距離を保っていないと部屋の中にも入って来てくれません。少し焦る気持ちはありますが、それは抑えてトレーニングを続けてアムーに協力してもらえようようにゆっくり頑張ろうと思います。

☆今後の目標

今後の目標として、担当しているサルたちすべての体重測定ができればと考えています。そうすることで、投与する薬や治療の際の麻酔の量を正確に算出することができます。また、メスの場合では体重の変化から妊娠の兆候に気付き、妊娠期の体調管理にも役立てられるかもしれません。体重測定の他にも、担当動物の健康管理の幅が広がるよう、新しいトレーニングも取り入れたいと考えています。



このページでは、とべ動物園で
仕事をしている職員を紹介して
います。



★氏名を教えてください。

広田 祐己（ひろた ゆうき）です。

★出身地並びに出身地でのエピソードを教えてください。

千葉県の八千代市出身です。家のすぐ裏手にあった小さな川でザリガニ釣りをしたり、近くの空き地で昆虫を捕まえたりして遊んでいました。

★趣味を教えてください。

キャンプと自転車が趣味です。キャンプは冬の寒い時期にするのが特に好きです。

★前職のお話を教えてください。

前職はペットフードのメーカーで営業職をしていました。スーツと革靴が制服のいわゆる「サラリーマン」で首都圏や東北地方で働いていました。

★なぜ飼育員を志したのですか？

動物が好きなことはもちろんですが、もっと動物のことをいろいろ知りたいと思って飼育員を目指すようになりました。

★就職が決まった時の感想は？

奇跡が起きたと思いました。新卒ではありませんし、前職も動物と直接関わる仕事をしていただけ

はないので、正直全く自信はなかったのですが、挑戦して良かったなとも思いました。

★現在担当のお仕事は？

ピューマとジャガーを担当しています。副担当でライオンも担当しています。また、ゾウの飼育作業の補助もしています。

★動物園の中で好きな動物は何ですか？理由も教えてください。

哺乳類全般が好きですが、特に類人猿は見ていて飽きない動物だと思っています。頭が良く、彼らの行動にいつも驚かされるのでいつまでも見ていられます。

★これまで経験してみて、仕事で嬉しかったことはありますか？

自分が作成した掲示物を見てもらうことでお客さんに動物をよく観察してもらう機会が増えたことです。

★今後やってみたいことはありますか？

今は飼育員として仕事に慣れることに精一杯なので、早く1人前の飼育員になれるように頑張りたいと思います。また、担当動物だけでなく色々な動物の知識をつけて来園者の方たちに様々な情報をお伝えできるようになりたいです。

★座右の銘を教えてください。

「勝って兜の緒を締めよ」です。何事も油断したときにこそ失敗は起こるもので、油断が生まれそうなどときには改めて気を引き締めるようにしています。

★最後に意気込みをひとこと

飼育員になってまだ日が浅いですが、「動物と人をつなぐ飼育員」になれるように頑張っていきます！

読者投稿用紙

料金受取人払郵便

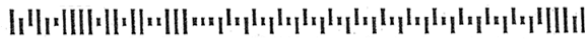
松山南局承認

81

差出有効期間
2023年3月
15日まで

〒791-1190
伊予郡砥部町上原町 240

愛媛県立とべ動物園
愛媛動物友の会編集部 行



②7455

②7455


のりづけ③


きりとりせん

読者投稿用紙


(イラストや写真も同封できます)

 読者の皆様の原稿をドシドシお寄せください。


 Vol.34-3号でよかった記事、
つまらなかった記事は？


 どうぶつなぞなぞクイズの答え
(正解者のお名前は
Vol.34-4号でご紹介します)

答え ○○○○

 今後希望する記事・内容は？

(クイズの問題はP23参照)

 例会でよかった点、つまらなかった点は？

 例会で今後希望する企画は？

お名前	〒	会員番号	★友の会 家族・個人
			★サポーター No. _____ <small>会員の方は会員種別に○をし、会員番号をご記入ください。</small>
住所		電話番号	

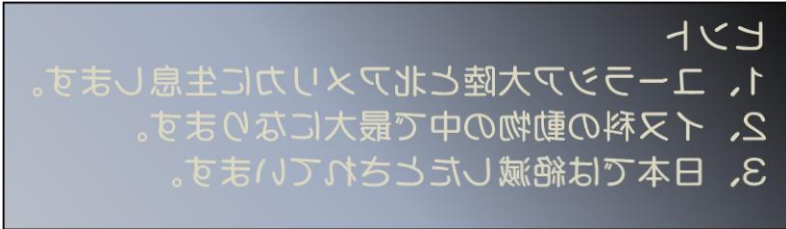
どうぶつなぞなぞクイズ

☆問題です！

百貨店やスーパーなどでお麩うぶを販売するアルバイトをしている動物がいます。さて、この動物な～んだ？

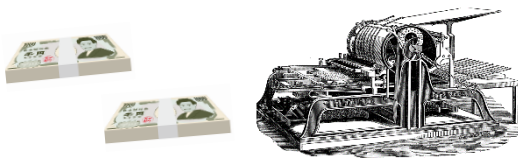


答え〇〇〇〇



☆前回の問題

ある動物は、貨幣、銀行券、補助貨幣などを作るのが大好きな動物がいます。さてこの動物な～んだ？



ヒント

- 1、オーストラリア、ニューギニア熱帯太平洋の諸島に生息。
- 2、ハト～ニワトリぐらいの大きさです。
- 3、落ち葉と土を積み重ねて太陽熱や発酵熱で孵化させます。

貨幣、銀行券、補助貨幣は総称して通貨と言います。なので、通貨作り→ツカツクリ→ツカツクリ。

答えはツカツクリでした！

Vol.33-2 クイズ正解者

- | | |
|----------------|----------|
| ★会員番号 No.11 | 矢野 敬子さん |
| ★会員番号 No.21 | 音地 秀起さん |
| ★会員番号 No.50 | 森 幸子さん |
| ★会員番号 No.52 | 田中 早苗さん |
| ★会員番号 No.137 | 林 信子さん |
| ★会員番号 No.152 | 瀬戸 遼人さん |
| ★会員番号 No.76(家) | 尾崎 ゆずさん |
| ★会員番号 No.75(家) | 藤光 永愛さん |
| | 琉愛さん |
| | 碧生さん |
| ★サポーター | 豊西 猛彦さん |
| ★サポーター | 中野 桂子さん |
| ★サポーター | 奥村 佐智子さん |
| ★サポーター | 菅原 あいこさん |
| ★サポーター | 山崎 亜紀さん |
| ★サポーター | 武田 明貴子さん |
| ★サポーター | 米田 優一さん |
| | 香織さん |
| ★サポーター | 三池 京子さん |

正解の方々にはオリジナルポストカードセットをお送りします。

応募要項

読者投稿用紙のクイズ解答欄に答えを記入して郵送するか、メールでお便り下さい。締め切りは1月10日までにお願いします。

開園案内

- 開園時間 — 9:00～17:00
入園 16:30 まで
- 休園日 — 毎週月曜日
(祝日の場合は翌平日)
年末年始
(12月29日～翌年1月1日)
- 入園料 — 大人(18歳以上) 500円
高校生(15～17歳) 200円
小中学生(6～14歳) 100円
(30名以上の団体2割引)
- ホームページ — <https://www.tobezoo.com/>
- メールアドレス — tomonokai@tobezoo.com

とべZOO Vol-34 No.3号

令和4年発行 定価 200円(消費税込)
編集・発行人/公益財団法人愛媛県動物園協会
〒791-2191
愛媛県伊予郡砥部町上原町 240
印刷/公益財団法人愛媛県動物園協会
編集委員長/前田 洋一
編集副委員長/宮内 敬介
編集委員/池田 敬明・宮越 聡・平澤 萌
吉武 ちとせ・西森 明弥・村上 ひなの
森貞 恭治・白湯 綾・池田 智亮



カイウサギ



愛媛県立とべ動物園

〒791-2191 愛媛県伊予郡砥部町上原町240

TEL089-962-6000

動物取扱業に関する表示

申請者の氏名：公益財団法人 愛媛県動物園協会

事業所の住所：愛媛県伊予郡砥部町上原町240

登録番号：動愛第441号（展示）、動愛第994号（販売）

動愛第995号（保管）、動愛第996号（貸出し）

登録年月日：平成19年5月31日（展示）

平成29年5月31日（販売、保管、貸出し）

事業所の名前：愛媛県立とべ動物園

動物取扱業の種別：展示、販売、保管、貸出し

動物取扱責任者の氏名：椎名 修

登録の有効期間の末日：令和9年5月30日

定価
二〇〇円